

ののいち

民児協だより

第6号
平成29年6月



「赤い羽根共同募金」に協力する民生委員・児童委員（10月上旬）



民生委員制度創設
100周年シンボルマーク
(全国民生委員児童委員連合会)

民生委員制度創設100周年

民生委員制度は、大正6年に岡山県で誕生した「濟世顧問制度」が始まりです。翌大正7年には大阪府で「方面委員制度」が発足し、昭和3年には方面委員制度が全国に普及しました。戦後(昭和21年)、民生委員令の公布により名称が「民生委員」に改められました。

この間、生活困窮者の支援に取り組むとともに、地域の福祉増進のために常に重要な役割を果たしてきました。

平成29年、民生委員制度は、濟世顧問制度創設から100周年を迎えました。



委嘱状伝達式 12月1日

この先人たちの足跡を記念し、あわせて未来に向けた活動につなげていくための節目として、本年七月に東京ビッグサイトにおいて「二〇〇周年記念式典」を開催いたします。また、石川県でも十一月に県立音楽堂において記念式典が開催されます。これを機に一人でも多くの方々に民生委員制度やその活動を知っていただき、関心を持っていただければ活動に携わる者として心強いものがあります。

私たちが民生委員・児童委員も地域の中で見守りなどの支援活動をはじめ、関係機関への協力活動を行っています。しかし、人のつながりが希薄になった地域のなかで虐待や貧困に陥っているにも拘らず、それが見えづらいことが課題になっています。地域のつながりが強まり、笑顔が見える街をめざすため、今後とも市民の皆さまには、ご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

私たち民生委員・児童委員は、昨年十二月に三年に一度の全国一斉改選を迎え、野々市市では、四地区（本町、富奥、郷、押野）で新たに九十八名が厚生労働大臣と県知事の委嘱を受けました。また、今回退任された方々には大変有難うございました。今後とも地

域において民生委員・児童委員活動に対する良き理解者として、お力添えをお願い申し上げます。民生委員制度は、大正六年に岡山県において「濟世顧問制度」として創設され、それぞれの時代になかで制度に関わった人々により、創設以来の「常に地域住民に寄り添う心」を引き継ぎ、一〇〇周年を迎えました。

今日でも、制度創設以来の課題とされる貧困問題をはじめ、高齢者、障がい者や児童などへの虐待や人権侵害も深刻な状況にあり、人びとの生活が脅かされています。それに対応するための新たな制度や法律の改正が行われています。また、行政をはじめ関係団体も加わり協働活動により地域共生社会づくりが進められています。私たち民生委員・児童委員も地域のなかで見守りなどの支援活動をはじめ、関係機関への協力活動を行っています。しかし、人のつながりが希薄になった地域のなかで虐待や貧困に陥っているにも拘らず、それが見えづらいことが課題になっています。



民生委員制度一〇〇周年

笑顔が見える街

野々市市民生委員児童委員協議会

会長 前川 一夫



歳末たすけあい施設慰問 12月22日

民生委員児童委員信条

- 一、わたくしたちは、隣人愛をもって、社会福祉の増進に努めます。
- 一、わたくしたちは、常に地域社会の実情を把握することに努めます。
- 一、わたくしたちは、誠意をもって、あらゆる生活上の相談に応じ、自立の援助に努めます。
- 一、わたくしたちは、すべての人々と協力し、明朗で健全な地域社会づくりに努めます。
- 一、わたくしたちは、常に公正を旨とし、人格と識見の向上に努めます。

※本誌は、「障がい者」と表記していますが、法律名や固有名詞は、そのまま記載しています。

平成二十九年度 福祉委員会活動

民生委員・児童委員は、四つの福祉委員会に分かれ、専門分野と福祉問題について学び、地域福祉の向上に努めます。

高齢者福祉委員会 二十四名
障害者福祉委員会 二十二名
児童福祉委員会 二十九名（主任児童委員九名含）
生活福祉委員会 二十三名

高齢者福祉委員会

委員長 種池 美智子



高齢者施設研修

本委員会は、老人福祉法、介護保険法に基づく協力活動の計画推進のため、研修や活動を行っています。今期は「まず、現状を知ろう」ということで、次の

活動を行います。

①知識を高める

（福祉行政、介護制度、施設の種類や特徴等）

②視察研修

（高齢者や地域連携がある施設等）

③具体的な地域活動

人口増加の野々市市でも高齢化率十八・六七％（平成二十八年九月末現在）となっており、その実態は一人暮らし高齢者、高齢者家族要介護者の増加です。豊かな人生経験を持つ高齢者が幸せな気持ちで生活できることが望まれます。

福祉活動に関わる一員として、知識や感性を高め、見守りや相談活動を通じ、

必要な援助を住民の立場にたって行っていきます。

障害者福祉委員会

委員長 米田 貞子

本委員会は、皆様のご意見ご協力を戴き取り組んでまいりたいと思います。

具体的な活動として

一、研修会の開催

・発達障がい者を知ろう

・障がい者と障害者差別解消法の理解のために

・視察研修、施設見学

一、野々市市障害者スポーツ交流大会参加協力

発達障がい者研修では、四月から発達相談センター（※注）が開設、今後、相談や支援の場所として活用できればと思います。

本委員会は、障がい者と健常者がへだたりなく、普通に接して、声かけ、寄り添っていき



発達障がい研修会

本委員会は、障がい者と健常者がへだたりなく、普通に接して、声かけ、寄り添っていき

と考えています。

今後、地域の方々と色々な関わりを持つて福祉活動に尽力してまいります。

※注 問い合わせ

野々市市菅原町八番三十三号

248-1333

児童福祉委員会

委員長 吉本 章男

本委員会の活動は、児童福祉法で指定されている十八歳未満の児童と妊産婦が、心身ともに健やかに育成できるように、地域の状況把握、援助及び指導、活動支援、福祉の増進、行政への協力等を図るため、研修会・関係施設の訪問等の活動を行い、各委員の知識・識見向上を図ればと思っております。

一年目の活動

は、地域の「いじめ・不登校」

「虐待、非行、暴力、補導」

等、状況の把握

と対応を主に研修

を行いたいと思

います。

二年目は、妊

産婦・乳児・幼児の生活・環境状況の把握とサービ

産婦・乳児・幼児の生活・環境状況の把握とサービ

息の提供の知識向上を研修したいと思

っています。

三年目は、子どもの貧困の状況把握と

対応情報提供、援助指導等の知識向上を

研修したいと思っております。

生活福祉委員会

委員長 川本 宏



救急救命講習会

すべての市民は、健康で文化的な生活を望んでいますが、残念ながら中には生活に困っている方も見られます。私たち民生委員・児童委員は、日々の活動を通じて対象になられる方を早期に把握し、公的支援活動が円滑に行われるように、積極的に助言などの取り組みを進めていきたいと考えております。

生活福祉委員会として、困窮などで真に助けを求めの方々を支援するには、自らが必要な知識の習得に努める必要があることから、専門知識を有する講師による勉強会や生活福祉に関係する施設等の訪問計画を策定中であり

ます。各委員はそれぞれの地域から推薦された方々で、任期の三年間を鋭意努力し、市民の信頼をより高めるつもりであります。



本町2丁目
種池美智子
☎248-2371



本町1丁目県営
宮本 一郎
☎294-5286



本町1丁目
高木 榮子
☎246-5176



本町1丁目
古川 芳江
☎090-1631-9792



本町1丁目
高橋 吉隆
☎248-1007

本町地区
会長
前川 一夫



本町5丁目
渡瀬フミエ
☎246-2438



本町4丁目
田圃志津子
☎248-1611



本町4丁目
若松奈美江
☎294-5896



本町3丁目
平元 英子
☎246-2303



本町3丁目
石島紀代美
☎246-3937



本町2丁目
越野 鈴江
☎248-0069



横宮町
南 俊朗
☎246-1195



若松町
林 正一
☎201-8432



若松町
直喜 節子
☎246-5966



本町6丁目
田圃外茂子
☎248-7375



本町6丁目
伊藤 久子
☎248-2081



本町5丁目
前川 一夫
☎246-3627



住吉町
松田 詩子
☎246-6457



住吉町
石黒 健二
☎205-4317



住吉町
福野 悦美
☎246-1855



扇が丘
松田 芳美
☎248-4025



扇が丘
泉 岳夫
☎248-5101



高橋町
寺岡 妙子
☎246-1597



上林1~3丁目
北川美由喜
☎246-1634



中林
小島 敏枝
☎248-5790



中林丸の内
篠田 育子
☎248-9585



富奥地区
会長
下 幸子



白山町
佐藤美智子
☎248-0182



菅原団地
鈴木 久子
☎248-2296



菅原団地
勝村 清和
☎090-5687-6040



菅原町
川中 恵子
☎246-4651



粟田1丁目
吉本 章男
☎248-8774



新庄5・6丁目
越田陽志榮
☎248-6253



新庄5丁目
林 八千代
☎248-6216



新庄4丁目
高桑 絹子
☎294-0340



新庄3丁目
岩本 郁夫
☎246-2246



新庄2丁目
高野まり子
☎246-3257



新庄1丁目
林 恵子
☎248-4202



上林4・5丁目
飯田 康子
☎294-5410



矢作3丁目
早川 恵子
☎246-2446



矢作3・4丁目
今市 幾子
☎246-5059



矢作1・2丁目
山本 峰子
☎248-0726



粟田6丁目
三浦千恵子
☎248-4950



粟田4丁目
桑本恵美子
☎248-3640



粟田3丁目
児玉 雅士
☎248-5970



粟田3丁目
中村 洋子
☎207-3929



粟田2丁目
藤井 好子
☎248-0406

新しい民生委員・児童委員が誕生しました。
皆様方の地域を担当する
民生委員・児童委員に気軽に相談下さい



太平寺1丁目
今村 昇
☎246-4856



位川
岩館 政昭
☎090-1392-2271



下林2~4丁目
長 保夫
☎248-5854



下林1-4丁目
領毛久美代
☎248-2343



藤平田2丁目
米田 貞子
☎246-4085



藤平・藤平田
北 康子
☎248-1729



三納3丁目
相山 啓子
☎248-8615



三納1-2丁目
山田 京子
☎246-6073



稲荷2丁目
村 宏和
☎246-7573



稲荷1丁目
清水 誠治
☎248-4155

郷地区
会長 東
申明



末松
米谷 明美
☎246-4659



清金・清金団地
岸本三喜代
☎248-7357



太平寺4丁目
炭谷 好子
☎294-0332



太平寺3丁目
下 幸子
☎248-4688



太平寺2丁目
大森 克成
☎248-6303



三日市
牛上 信夫
☎090-3299-5800



郷
中村 行也
☎248-3075



徳用
古田 和美
☎248-3405



堀内三日市
東 申明
☎248-0260



田尻町・蓮花寺町
東 京子
☎248-5808



堀内5丁目
高木 由次
☎248-0454



堀内1~4丁目
深谷 春江
☎248-3078



稲荷3-4丁目
泉 栄太郎
☎246-1738



押野3丁目
杉原登美子
☎248-8491



押野2丁目
井守伊保子
☎246-5685



押野1丁目
初野 健二
☎248-1750

押野地区
会長 吉岡
潤



柳町
村中 麗
☎276-3376



長池町
川本 宏
☎246-0508



二日市
高野外志夫
☎246-2921



二日市
卯野 睦
☎248-1086



御経塚1丁目
塚本智佳子
☎248-1503



野代
西川 久栄
☎248-5800



押越2丁目
雪垣 朋子
☎248-7231



押越1丁目
宮浦 文夫
☎248-2302



押野5丁目
澤田美知香
☎246-0672



押野5丁目
岡田 稔
☎248-7674



押野4丁目
吉岡 潤
☎248-5177



押野6-7丁目
西村 友子
☎248-5455



本町地区
徳野三知應
☎248-1069



本町地区
絹川 博
☎246-4275

主任児童委員



あすなる団地
奥野 朝子
☎294-2006



あすなる団地
中田 和子
☎246-1445



あすなる団地
木村由紀栄
☎248-1766



あやめ
田村 和義
☎249-0189



御経塚2~5丁目
黒口 松男
☎246-5686



押野地区
北川ひとみ
☎248-1752



押野地区
宮前 一夫
☎248-0329



郷地区
西川千恵子
☎246-1816



郷地区
安川 正春
☎246-1959



富奥地区
川畑佳代子
☎248-5734



富奥地区
永下 宣之
☎246-0358



富奥地区
池田千可子
☎248-3628

ひろば

民生委員・児童委員を受けて

本町地区 寺岡 妙子



民生委員・児童委員の活動をはじめて、半年が過ぎようとしています。

軽い気持ちで受けましたが、ここに来て荷の重さを痛感しております。野々市市に居住して四十数年、全



お年寄りと子どものフェスティバルに協力

国住み良い町ランキングでは常に上位であり、地域住民とのふれ合いを大切にしつつ、関わって行きたいと思えます。

ひとり暮らしの高齢者の見守り、これから未来のある子ども達の通学路の見守りなど、地域の人々とのパイ役となっていくつもりです。

これからも諸先輩の皆様に助けていただきながら、一つ一つ勉強して行きます。

民生委員・児童委員に

なつて思うこと

富奥地区 岩本 郁夫



民生委員・児童委員

になつて半年、会合の日程を見て、大変な任務を引き受けたなと思えました。まだ私は会社に行っているので平日の会合は、有休を使って出席をしなければなりません。一年目なので、なるべく出席したいと思っています。

三年前、九十二歳の母が病院で亡くなった時によく耳にした、「デイ

ケア、要介護、介護認定、ケアマネージャー」などの言葉が思い出されます。

また昨年末、歳末たすけあい慰問に行った時、慰問施設の多さには驚きました。職員の人達は、大変だなあと思つて帰つて来ました。それに町内にも多くの対象者がいるのにも驚きました。これから訪れる老後に民生委員・児童委員をして良かったと思えるよう、今までの経験を生かし、皆さんの意見を聞きながらがんばりたいと思います。



地域福祉推進員合同研修会

ある日の
コミュニティ・カフェにて

郷地区 深谷 春江



平日の昼下がり。コーヒーマーカールからいい香りが漂ってきました。

した。

一番乗りは、八十歳代の男性です。ただそこにいるだけで存在感がある方です。いつでしたか、このカフェを町内のみなさんに定着させたのだと、おっしゃいました。

わたしはといえば、なんとなく月一度のこのカフェに参加していただけてです。

しばらくして、民生委員・児童委員の推薦をわたしは受けました。

世間知らずのわたしが引き受けて大丈夫だろうか。随分不安に思いました。

地域の見守り隊。その活動は、ゆつくりあせらず。決してお節介ではない地域の人たちとの関係。

目上の方には敬意を払おう。だってみなさんが人生の先輩ですもの。人生って不思議です。会う人によつ

て、様々な場所へ連れて行ってくれる。そして、自らを引き上げてくれる。これからも一日一日をゆつくり、丁寧に過ごして行きたい。

毎月の定例会も回を重ねるごとに多くの人たちに関わり、多くの英知に触れ、それらは、これからの毎日の糧になるとわたしは確信しています。

笑顔が笑顔を連れてきます。これからもこの活動を通じて多くの方々笑顔が連なって行きますように。感謝。

民生委員・児童委員になって

押野地区 田村 和義



今回、民生委員・児童委員を命ぜられ数か月経ちました。まず民生委員についてはほとんどなにもわかっていなかったことを痛感させられました。

何もわからないまま前任者や先輩

方にすべて聞きながらなんとかやっている次第です。

十二月に委員としての活動が始まり、最初の活動は歳末の施設慰問でした。以前は施設の仕事をしていたので毎年寄付の品物を受け取る側でしたが、今度はお届けをする側です。以前にも増して皆さんの善意が実感できる体験でした。

あやめ町内会にはコミュニティカフェがあり、ここにいるだけで高齢者や子ども達の様子がよくわかります。カフェの役割は大きいと思いま



お年寄りと子どものフェスティバルに協力

す。もちろん私も美味しいランチを食べながら皆さんと話すのを楽しみにしております。

自分の仕事もかかえながらの活動でもあり、福祉推進員など皆さんに助けられながらの活動になると思いますが、なんとか頑張りたいと思っております。

今私にできること

主任児童委員 池田 千可子



十二月に委嘱を受け、今日に至っています。

研修を受ける度に少しずつですが、活動の内容や役割を理解してきました。先輩方からはまず地域の生活や子どもの姿を知ることが大切であり、それには自ら進んで地域住民の一員として活動することが信頼関係を結ぶ第一歩であると学びました。ある地域の保育園行事に参加した時のことです。司会者から、主任児童委員にはこのような役割がありますと紹介していただきました。

このことによって後日、育てにくい子どもについて地域の保護者の方から相談を受け「あっ!!こういうことなんだ」と自分の役割を実感した日でした。

これからは、主任児童委員の役割を広く周知していくと共に、もっと子ども自身の悩みや子育てで困っている方々の声を聞き、必要とされる支援に繋げるよう活動していきたいと思えます。子ども達が地域の中で幸せに過ごせるために……。



お年寄りと子どものフェスティバルに協力

活動あれこれ

民児協独自の活動や、行政及び関係機関との協力活動も行っております。



民生委員児童委員研修会 2月23日



地域福祉推進員合同研修会 3月23日



消費生活講座「落語」 3月23日



※お年寄りと子どものフェスティバル協力 9月25日



※野々市市障害者スポーツ交流大会協力 10月30日



「民生委員児童委員の日」PR 5月12日



※「北国街道野々市の市」での街頭募金協力 10月9日



※ミニ門松づくり協力 12月24日



※ひとり暮らし高齢者会食会協力 10月24日



新組織会 12月1日



老人福祉センター椿荘の清掃奉仕 5月8日



役員施設研修会（輪島市） 8月29日



※赤い羽根共同募金 10月1日



※お年寄りと子どものフェスティバル協力 9月25日

※印は社会福祉協議会主催

平成29年6月1日 第6号(通巻29号)

編集・発行

野々市市民生委員児童委員協議会

〒921-8815

石川県野々市市本町5丁目18番5号

野々市市社会福祉協議会内

TEL 246-0112/FAX 246-0169

編集後記

今年は、民生委員制度100周年という節目の年になり、広報委員会も新たなメンバーでスタートしました。委員長になり不安な中、各委員の皆さんに助けをいただきながら、第6号を発行することができました。

「民児協だより」を通じて、市民の皆様にも、民生委員・児童委員の活動を広く知っていただけたら幸いです。

(山田京子)